

# 患話休題

かんわきゅうだい

53



院長  
真崎 雅和

## 帯状疱疹ワクチン

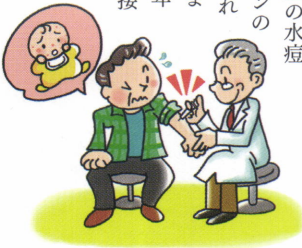
帯状疱疹という病気を知っていますか？  
俗称「つづらご」といった方が通りがいいかもしれませぬ。赤い斑点が比較的近い場所に帯状に広がるのが特徴で痛みを伴います(多くの場合痛みは発疹に先行して出現します)。紅斑はやがて水ぶくれ(水疱)になり、破れてかさぶたになり3週間ほどで治りますが、やっかいな痛みが数年にわたって残ることがあります。この痛みはびりびりとする神経痛の一種で、悩まされている患者さんは少なくありません。

帯状疱疹の原因は水痘(水痘瘡)のウイルスです。小さい頃に水痘にかかると水痘ウイルスに対する抗体(抵抗力)がつくられますが、一部ウイルスは消滅せず神経の根っこ(神経節)に残ってしまいます。抵抗力は生涯持続せず、年齢と共に低下します。また糖尿病や様々な病気で抵抗力は低下します。ある一定のレベルまで低下すると、ウイルスが息を吹き返し、潜んでいた神経に沿って紅斑や水疱を発現させます。これが帯状疱疹です。多くの場合知覚神経に沿って出るので痛みを出現させますが、運動神経に沿ってウイルスが活性化すると運動麻痺が起こります。

耳鼻咽喉科領域では知覚神経である三叉

神経に出現すると、激しい顔の痛みを感じるようになります。運動神経である顔面神経に出現すると顔の半分が動かなくなり(顔面神経麻痺)。顔面神経は内耳神経と接しているため、難聴や迷路性めまい(回転性めまい)を合併することがあります(ハント症候群)。難聴や顔面麻痺は治りにくいことが分かっています。老後のQOL(クオリティ・オブ・ライフ)を大きく損なうこととなります。何とか予防したいですよね。そうです、ワクチンがあるじゃないですか。

小児に対する水痘ワクチンは2014年より定期接種となりました。今後水痘の発症率が減少すると考えられますが、それによって水痘ウイルスに接する機会が減少することによる抵抗力の再活性化(ブースター効果)の機会も減少することになり、逆に帯状疱疹の増加が危ぶまれています。そこで2016年からは50歳以上の水痘ウイルスワクチンの接種が推奨されることになりました。命根性の卑しい私は早速接種しましたが、皆さんもいかがですか。



診察時間が近づいたことをお知らせする

**メールサービス**を  
約30分前  
ご利用ください。  
ご希望の方はメルアドを受付へ!!



急患随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 3:00~6:30	○	○	○	休診	○	△ 3:00~4:00	休診